

2

FEB/2023/Vol.215

東峰 TOHO

●桜の木に留まる冬の野鳥エナガ
(宝珠山庁舎)

【特集】 令和5年東峰村三十歳の集い



令和5年 東峰村二十歳の集い



大人への第一歩! 喜びと決意を胸に!

令和5年 東峰村二十歳の集い

1月4日(水)、保健福祉センターいずみ館にて、令和5年東峰村二十歳の集いが行われました。昨年4月の民法改正による成人年齢引き下げに伴い、名称をこれまでの「成人式」から「二十歳の集い」に変えて初めての実施となった式典には、今年度20歳を迎える19名のうち17名が参加し、代表の太田おおた政五郎まさごろうさんが力強く抱負を述べました。

式典終了後は、旧友や恩師との久しぶりの再会を喜ぶ姿が見られました。

二十歳代表の挨拶

本日は、私たちの二十歳の節目に、このような式典を開いて下さり、心からお礼申し上げます。眞田村長をはじめご来賓の皆様からの心温まるお祝いと激励のお言葉、誠にありがとうございます。

この二十年間、私たちは多くの人に支えられながら成長することができました。時にはぶつかりながら共に歩んできた仲間たち、我が子のようにご指導して下さった先生方、いつも近くで見守って下さった地域の方々、たくさんの愛情をそそいでくれた両親に感謝の気持ちでいっぱいです。コロナにより当たり前の日常が奪われ、思うようにいかないことも数多く経験してきましたが、互いを思いやり、助け合う人々の姿を見て、人と人との繋がり大切さを改めて感じました。

私は今、陶芸作家になるために佐賀大学に通っています。もともと物作りが好きでこのように夢に近づけていることが大変嬉しく思います。多くの方は自分の夢ややりたい事に折り合いをつけて諦めてしまいます。夢を叶えるには諦めないことが大切だと私は思います。二分の一成人式でも宣言したように、私は世界に通用する陶芸作家になります。これからも親の教えである「人の二倍、三倍、努力なさい」「人のしない事を率先してやりなさい」という言葉を忘れず、夢に向かって努力していきたいと思えます。

まだまだ未熟者の私たちですが、様々な困難にも決して臆することなく立ち向かうため、これからも温かいご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸、そして東峰村の更なる発展を祈念し、二十歳の皆を代表しての挨拶とさせていただきます。



▲代表
太田 政五郎さん



生まれた年(2002年)の主な出来事

覚えていますか? 20年前のこと

- ワールドカップ・・・サッカーの世界大会が日本で初めて開催され、カメルーン代表が合宿した大分県中津江村(現在日田市) やイングランドの貴公子ベッカムが話題に。
- タマちゃん・・・東京の多摩川で発見された、北極圏に生息するはずのアゴヒゲアザラシ。多摩川にちなんで「タマちゃん」と名付けてみんなが動向を見守りました。
- ノーベル賞受賞・・・小柴昌俊さんがノーベル物理学賞、田中耕一さんがノーベル化学賞を受賞しました。2人の日本人が同じ年にノーベル賞を受賞したのは初めてでした。
- 2002年 今年の漢字・・・「帰(き)」。この年、北朝鮮に拉致された5人が24年ぶりに帰国したことに加え、昔の曲が大ヒットしたことから「帰」が選ばれる。